

5

スポーツ用品製造工場における圧縮空気配管エアリーク改善と エアークOMPRESSOR運転台数見直しによる省エネ

この工場では、スポーツウェアなどのスポーツ用品を生産しています。

今回、省エネ対策の一環として生産設備に利用している圧縮空気の不要なエネルギーの消費に着目し、圧縮空気配管エアリーク調査と修理を実施することで、省エネを図りました。

また、エアリーク修理により、2台設置されているエアークOMPRESSORの内、アンロード状態が多い1台を停止することができ、さらなる省エネにつながりました。

改善効果

- 従来のシステムと比べて
 - ・年間一次エネルギー使用量：47%低減
 - ・年間エネルギー費用：47%低減
 - ・年間CO₂排出量：47%低減^{※1}

設備概要

- エアークOMPRESSOR：15kW×2台^{※2}

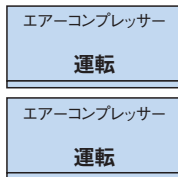
※1 電力のCO₂排出係数：0.350kg-CO₂/kWh
(一般電気事業者使用端原単位(調整後)
2010年度実績)

※2 改善後は、2台の内、1台は停止

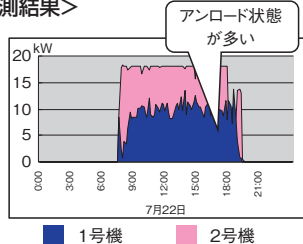
システム図

改善前

<運転状況>

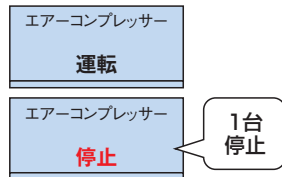


<計測結果>

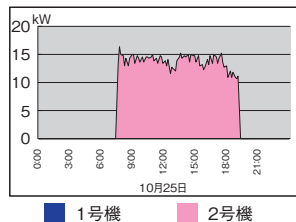


改善後

<運転状況>



<計測結果>



圧縮空気配管のエアリーク修理